## 介護サービス共通健康診断書

(個人情報取扱注意)

ふりがな ①氏 名			②男	女	③明·大·昭	年	月	日
4住 所					電話(	)	_	_
⑤現在の病名 * 介護サービス提供 上、重要なものから順に 記入して下さい。	1 .	発症日			——————— 年   月	日	口安定	口不安定
	2	—————————————————————————————————————			————— 年 月	日	口安定	口不安定
	3	—————————————————————————————————————			<del></del> 年 月	日	□安定	□不安定
	4	————————————————————— 発症日			————— 年   月	日	口安定	————— □不安定
	5	<del></del>			<del></del> 月	日	□安定	口不安定
⑥主な既往歴								
⑦病状及び経過					- - - -			
			血圧		/ mmHg	脈拍	/分	整·不整
⑧使用中の薬剤 *用法、用量を記入し て下さい								
⑨実施中の処置 □なし □あり * ありの場合は実施中の処置にチェックをして 下さい。また指示事項などがあれば記入下さい。		テーテル 口じょくそう処置 口経行 リン注射 口酸素療法 口気管切				口人工服	1門 口吸	引 口透析
	指示事項							
		人の日常生活自立度	山東京	rita '	ひがみめには	とロカして	Z	
	П	□ I 何らかの痴呆を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立してる 日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる						
⑩認知症	□ a	家庭外で上記の状態が見られる						
□なし □あり * ありの場合は当てはまる自立度いずれかにチェックをして下さい * 問題行動がある場合はその内容を記入して下さい	□Ь	家庭内でも上記の状態が見られる	노 소곡	U. 200	田本学の田野土	が 目 こ 上	<b>△洪七</b> 蓮-	+ z
	<u>II</u>   □ a	日常生活に支障を来たすような症状日中を中心として上記の状態が見る		で恵	、忠味通の困難さ	か見られ、	介護を要う	<del>)</del> ත
	l	夜間を中心として上記の状態が見る						
		日常生活に支障を来たすような症も		や意	思疎通の困難さ	が頻繁に	見られ、常!	こ介護を要する
	□М	著しい精神症状や問題行動あるい	ま重篤7	ょ身	体疾患が見られ、	専門的治	療を要する	5
	問題行動	内容						
	口なし 口あり							

①胸部ス線検査・ *原則全但したり、特をして、 ・原則全但したり、特をして、 に撮影して、 に撮影したが、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・ののでは、 ・	実施日 年 月 異常所見 □なし	H A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	②肝炎ウイルス検査 HBS抗原(十一) HCV抗体(十一) 検査実施日 年月日 *原則全員に実施して下さい。但し、過去に実施歴があり、新たな感染が疑われない場合は、その結果に基づきご記入下さい。また他院での検査や肝炎ウイルス検診のデータがあれば、それを基に記載していただいても差し支えありません。 *実施日はすぐにわかる場合のみ記入していただければ結構です。  ③MRSA、その他の感染症(疥癬、梅毒など) * MRSAについては、IVH、気管切開、留置カテーテルなど医療処置中で感染が疑われる場合、抗菌薬耐性の感染巣がある場合などに限り、細菌検査を実施して下さい。 * 疥癬を疑う皮膚所見や症状があれば、皮膚科受診等で確定診断をつけて下さい。				
⑭サービス提供 上の留意事項	移送留意:□要 □不要 留意事項、指示内容:	入浴:□可 □否 食	事制限:□不要 □要 服薬確認:□不要 □要				
⑤備 考 *特記すべき事項(検査 データ等)があれば記入 して下さい							
上記の通り診断す		月 日					
□下記条件に従い複写することに同意する。 □この診断書を複写することに同意しない。 (いずれかにチェックを入れてください。病状が不安定または複写が不適切な場合は"同意しない"にチェックして下さい)							
医療機関名		所在地					
医師名							
電話( )		FAX( )	_				
◎記載上の留意点							

- 1. 全ての項目について記載して下さい。
- 2. □は当てはまる場合にチェックして下さい(例: ☑)。
- 3. \*に従って記入して下さい。
- 4. 介護サービス利用、施設入所の際、この診断書の内容だけでは不十分な場合があるので、必要に応じて血液検査や画像診断の結果等を添付して下さい。
- 5. この診断書の使用期限は診断日から1年間です(記載日の患者の状態を1年間保証するものではありません)。

## ◎複写の条件

- 1. 使用期限(上記診断日から1年以内)内に限る。
- 2. 複写ができる者は、本人及び本人から文書で委託を受けた介護支援専門員のみです。
- 3. 上記「複写することに同意する」欄に記載医師がチェックしていること。

				<del></del>			
複写実	施者名		印	実施日	年	月	B
			診断書記載医師同	意確認日	年	月	日
注意点	①この診験	新書を複写する場合は、必ずそ <i>0</i>	D都度診断書記載医的		同意を得てくた	どさい。	,
	②上記同:	意欄にチェックが無い場合はもち	ろん、複写にあたって	連絡した際	に、診断書記	載医師	iが複写に同意し
	ない場合	合は、絶対に複写しないで下さい	١,				
	③複写は	必ず原本から行い、複写したもσ	各々に日付と実施者	の氏名を記	入し、捺印をし	て下る	さい。